



「骨寺通信」

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市巖美町字若神子241-2 骨寺村荘園交流館内
TEL&FAX 0191(33)5022

第55号

南部一郎

かぼちゃの花が咲きました



真夏の強い日差しの下、本寺地区特産の南部一郎かぼちゃが、黄色い花を咲かせています。花の根元には、すでに小さいかぼちゃが見て取れます。かぼちゃとしての本格的な収穫は9月下旬から。太陽の恵みを全身に蓄え、秋にはきっと甘い甘いかぼちゃが豊作となることでしょう。♪

若神子社付近を低空で飛ぶ多胡さん



骨寺村の空を飛ぶ モーターパラグライダー

早朝、骨寺の水田の上空を滑空する白い翼・・・
七月二十一日～二十八日の間、骨寺村荘園遺跡をモーターパラグライダーで空から撮影しました。来年春にオープン予定の交流館展示棟のためのもので、(株)「そらともり」の多胡さんと(有)「惑星社」の伊藤さんのお二人が、一週間余りの間本寺内に野営をしながらの体当たりの撮影となりました。パイロットの多胡さんは、風をとらえるモーターパラグライダーのスペシャリスト。巧みな操縦で、普通では見られない視点での骨寺村をダイナミックに映していただけました。ますます、展示棟の完成が楽しみになりますね。

若神子亭一周年

創業祭



若神子亭～ありがとうの3日間

7月14～16日の三日間にわたり、若神子亭一周年創業祭が開催されました。天候にこそあまり恵まれなかったものの、地域内外の沢山の方々が当館を訪れ、笑い声の絶えない大盛況の三日間になりました。15日の餅つきをはじめ、連日行われたさまざまなイベントには、南部一郎かぼちゃのマスコット、いっくん・みなみちゃんも登場し、子供たちと一緒に記念撮影する一コマも♪
また、産直野菜などの100円均一セール、レストランのお食事100円OFFも大好評で、売り子の会員さんたちも嬉しい悲鳴をあげ、終日笑顔でお客様の対応に当たっていました。
一周年の感謝を込めた創業祭、来年以降も開催していく予定です。

夏本番



梅雨明けと同時に連日猛暑続きの骨寺村です
日射病・熱中症には十分気をつけましょう!



今年も、骨寺村荘園遺跡の発掘作業が行われています。
この度は、慈恵塚の復元作業がほぼ完了し、整備された塚の写真をお借りすることができました。
また、連日の猛暑の中、発掘作業に従事している、市役所並びに地域のみなさん、本当にお疲れ様です。



景観保全作業に汗を流す

景観保全作業の一環として、今年度一回目となる本寺地区内の国道の草刈りが、七月二十二日(日)の早朝行われました。
地域の住民が多数参加した今回の作業では、夏を迎えて道路わきに生い茂った草を、各々が持参した草刈機や鎌で刈り、見通しの悪かったカーブや歩道などが綺麗に整備されました。
朝とはいえ、汗だくになりながら作業にあたられた皆さん、おつかれさまでした。
また、八月五日には、本寺川等の、二回目の草刈作業も行われます。
美しい本寺の景観を保持していきましょう。

骨寺村荘園遺跡

暫定リスト 登録へむけて再び前へ

世界遺産「平泉」への追加登録をめざして、他の4資産とともに骨寺村荘園遺跡が、暫定リストへの登録候補として了承されました。
再び登録へのスタートラインに立ったこととなりますが、地元の人々にとっては、吉報を喜ぶとともに、さらなる調査研究を進める必要性を認識し、本登録までの道のりの厳しさも噛みしめている・・・というのが、現状のようです。
平成二十一年四月の、構成資産からの除外から3年、住民の高齢化も進む中、この貴重な財産である骨寺村の史跡と重要な文化的景観を、いかに次世代へつなげていくのか、今回の了承が新たな地域づくりへの活性化剤となるよう、願うものです。

若神子亭の夏風物詩

お食事処 夏 大好評 提供中

サラダうどん ¥700